

2022年7月10日

ちば里山・バイオマス協議会 第8回通常総会 議事次第

1 開会

2 議長選出

3 総会成立の確認

4 議案審議

第1号議案 2021年度活動報告・決算報告について

第2号議案 役員選任について

第3号議案 2022年度活動計画・予算計画について

5 議長解任

6 代表挨拶

7 閉会

【第1号議案】

ちば里山・バイオマス協議会 2021年度活動報告

2022年7月10日

1. ちば里山・バイオマス協議会（ちば協）の設立の経緯

- ・2015年11月、大多喜町で開催された「地域の人々と考える森林・竹林の活かし方 シンポジウム」（環境省平成27年度地域の草の根活動支援事業）で、大多喜町、長南町、市原市、いすみ市、君津市、勝浦市などで里山活動をしている市民が集い、千葉の森林・竹林・バイオマス活用に関するネットワークを立ち上げることに合意し、①森林・竹林の活用にはエネルギー需要創造、マテリアル需要創造が必須、②エネルギー燃料供給能力を高めるため、小規模としては「新木の駅」、大規模としては「大型製材所→高品質ペレット」を検討する、③検討の場として千葉のバイオマスネットワークを構築する、④森林・竹林整備の財源として「環境税」の導入を地元から県に働き掛けていき、その効果として鳥獣被害減少、里山再生、林業の担い手育成などが考えられる、の4項目を確認した。
- ・2015年12月、「ちば里山・バイオマス協議会」が設立され、フィールドワークや学習会等の活動を開始した。また、幹事会・事務局などの組織体制を整備し、定款・細則を策定した。メーリングリスト（ML）とFacebook・ホームページも開設した。

2. 2017年度の活動実績

- ・2017年度は、中央ろうきん助成プログラムに採択され、2名の研修生へ「ちば里山保全・事業化支援活動のリーダー養成」事業の「リーダー研修」を実施した。
- ・具体的な活動内容については、別紙「行事一覧」を参照。

3. 2018年の活動実績

- ・2018年度は、千葉県ボランティア参加促進事業プログラムに採択され、「千葉の里山でおもてなし 持続可能社会に向けたボランティア活動」を展開した。

4. 2019年の活動報告

	日 時	場 所	参加者数	内 容
第1回	8月11日	市原市下矢田 *1	48名	流しそうめんと竹器作り
第2回	9月17日	市原市下矢田 *1	32名	竹林整備と竹加工
第3回	10月6日	市原市福増 *2	28名	芋ほり
第4回	10月14日	木更津市太田山	22名	竹灯り準備
第5回	10月21日	市原市下矢田 *1	33名	国産メンマの試食と竹加工
第6回	11月17日	長柄町鶉谷 *3	33名	竹林整備と竹炭作り
第7回	12月15日	大多喜町湯倉	42名	竹林整備と竹炭作り
第8回	1月20日	勝浦市松野 *4	12名	ひな祭り準備

5. 2020年の活動報告

①・千葉県のボランティア参加促進事業を中心に活動した のべ229名が参加

	日時	場所	参加者数	内容
第1回	7月5日	サンプラザ市原	40名	キックオフ
第2回	8月8日	市原市下矢田 ※1	38名	森林セラピー
第3回	9月20日	市原市下矢田 ※1	46名	竹林整備
第4回	9月27日	勝浦市 ※2	50名	シンポジウム
第5回	10月17日	市原市下矢田 ※1	24名	芋ほり
第6回	11月22日	市原市下矢田 ※1	40名	竹林整備
第7回	12月19日	大多喜町湯倉	31名	竹林整備
第8回	1月予定	勝浦市 ※3	中止	ひな祭り準備

※1 市原市下矢田、ソーラーシェアリング上総鶴舞

※2 勝浦市沢倉 勝浦市芸術文化交流センター・キュステ (定員 50名で開催)

※3 勝浦市が、ビッグひな祭りを中止したため

② ちばコラボ大賞(千葉県知事表彰)受賞

6. 2021年の活動報告

①千葉県ボランティア参加促進事業

9月26日 竹林整備 34名 市原市

11月14日 竹林整備 25名 市原市

12月18日 竹林整備 51名 大多喜町

1月23日 竹林整備 30名 市原市

4月23日 タケノコ堀 33名 (緑の募金 寄付)

②緑と水の森林ファンド助成事業

サカキの栽培を行った

③ちばのWA地域づくり基金

台風被害からの復旧をテーマに、看板の設置、冊子の印刷などを行った
千葉日報、ちばテレビなどで取り上げられた。

④竹林の有効活用事業に対し、ちば里山センターより里山カレッジで
事例発表依頼があり10月10日、代表の高澤が発表した

(かずさアカデミアパーク)

- ・2022年2月 森林・山村多面的機能発揮対策普及セミナーで講演
(オンライン開催)

- ・2022年7月 森林・山村多面的機能発揮対策普及セミナーで講演(仙台市)

ちば里山・バイオマス協議会 2021年度決算報告

2021年4月1日～2022年3月31日

単位 (円)

科目	予算額	実績	摘要
<収益>			
助成金	500,000	500,000	千葉県ボランティア参加促進事業
助成金	630,000	630,000	緑と水の森林ファンド事業
会費	80,000	80,000	個人会員 40 名
団体会員会費	30,000	30,000	
助成金	400,000	400,000	ちばの WA 地域づくり基金
雑収益	67,000	67,000	たけのこ販売, 竹炭販売等
収益計	1,707,000	1,707,000	
<費用>			
助成事業費用	500,000	500,000	千葉県ボランティア参加促進事業
助成金事業	630,000	630,583	緑の募金事業
イベント開催費用	50,000	37,256	春の BBQ
助成金事業	400,000	400,000	ちばの WA 地域づくり基金
会議開催費用	10,000	7,300	会合等 5 回
WEB 管理費用	35,000	35,000	
調査研究費用	40,000	40,000	サカキ栽培指導料(木風)助成金以外
事務局費用	10,000	21,000	交通費等
雑費	10,000	12,763	消耗品等(燃料代等)
費用計	1,685,000	1,683,319	
当期正味財産増減額	22,000	23,681	

味財産期首残高	29,490	
当期正味財産増減額	23,681	
正味財産期末残高	53,171	

本決算報告は、適正に処理されていることを認めます。

ちば里山・バイオマス協議会 監査役 高橋章



【第2号議案】

ちば里山・バイオマス協議会 役員選任

2022年7月10日

規約第7条及び、第9条に基づき、次の者を役員に選任（再任・新任）する。

【再任】

幹事	高澤 真（事務局）	千葉県市原市
幹事	松原 弘直	千葉県八千代市
幹事	伊藤 幹雄	千葉県いすみ市
幹事	鹿嶋 與一	千葉県長生郡長南町
幹事	鈴木 克己	千葉県勝浦市
幹事	藤江 信一郎	千葉県いすみ市
幹事	宮崎 忠久	千葉市 カタログハウス内
幹事	花見 健太郎	千葉県市原市
幹事	篠田 絵美	千葉県木更津市
幹事	杉浦 英世（事務局）	神奈川県川崎市川崎区
監査役	高橋 章（事務局）	東京都豊島区
幹事	加曾利 賢一	千葉県市原市
幹事	小暮 厚浩	千葉県市原市
幹事	山本 哲也（事務局）	千葉県市原市

【第3号議案】年度活動計画・予算計画について

1. 助成プログラムに係る活動

- ①公益社団法人 国土緑化推進機構の「緑と水の森林ファンド」に採択された。
 - ・おもにサカキの栽培に取り組む
- ②おもに竹林整備のボランティア活動を行う。市原市下矢田の、ソーラーシェアリング上総鶴舞に隣接する竹林にて、イベント実施。
- ③会員による発案で、マコモダケの栽培、竹炭の活用、竹材の活用など関係人口や地域コミュニティによる場の活用を推進する。

予定表

時期	内容
7月30日	市原市で流しそうめん、森林セラピー
9月18日	竹林整備 市原市
10月23日	竹林整備 市原市 ソーラーシェアリング上総鶴舞
11月27日	竹林整備 市原市
1月29日	竹林整備 市原市 ソーラーシェアリング上総鶴舞
11月5日6日	大多喜 フィールドワーク
4月29日	タケノコ堀 国産メンマプロジェクト 市原

2. 事業プロジェクト支援活動

各地域の里山整備、獣害対策、竹あかりイベント、国産メンマプロジェクト、人材育成、などの事業化に対して支援活動を行う。

3. 組織運営

会員拡大、会員向けイベント情報などを発信する

安定的に運営するための人的整備をする

地域活性化や古民家再生などで活動する団体と協力し、組織の運営を補完する交流を図る

4. 地域の団体と連携する。市原市倫理法人会、ボランティア団体（のろしの会、BUNP UP など）

5. 竹の活用について、竹炭、国産メンマプロジェクトに加え、竹粉の活用も取り組む。将来的に事業化を目指したい。

ちば里山・バイオマス協議会 2022年度予算計画

2021年4月1日～2022年3月31日

単位 (円)

科目	予算額	摘要
<収益>		
助成金 1	600,000	緑と水の森林ファンド助成事業
会費	80,000	個人会員 40 名
団体会員会費・寄付	50,000	
事業収益	0	
雑収益	100,000	たけのこ、竹炭の販売
収益計	830,000	
<費用>		
助成事業費用	600,000	緑と水の森林ファンド成金事業
会議開催費用	10,000	会合等 5 回
WEB 管理費用	20,000	内ドメイン・サーバーは約 5 千円
調査研究費用	10,000	
食糧費	140,000	イベント 8 回分
事務局費用	10,000	交通費等
雑費	10,000	消耗品等(食糧費以外の経費)
費用計	800,000	
当期正味財産増減額	30000	

正味財産期首残高	53,171	
当期正味財産増減額	30,000	
正味財産期末残高	83,171	